

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月29日

計画の名称	まちづくりと地域の安全・安心を支えるみちづくり											
計画の期間	令和06年度 ~ 令和10年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	大阪府, 和泉市											
計画の目標	交通混雑を解消し、産業の発展、物流の効率化に資する道路ネットワークを構築するとともに、駅アクセス向上、駅前広場の整備などにより、魅力あるまちづくりを図る。また、大規模災害に備えた橋りょう耐震、法面補強や、施設の老朽化対策、さらに歩行空間・自転車走行空間の確保をはじめとする交通安全対策などにより、安全・安心して暮らせる生活を支えていく。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	60,123	A	60,123	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6当初)	中間目標値 (R8末)	最終目標値 (R10末)
1	バイパスの整備、交差点改良などにより、交通流を円滑化し、地域経済の活性化を図る。 快適に通行できる道路整備 道路混雑度の解消 道路混雑度1.0未満	52%	57%	67%
2	歩道整備、バリアフリー化、自転車走行空間確保により、安全・安心・快適な移動が可能となり、歩行者及び自転車の事故件数の削減が見込まれる。 歩行者及び自転車の事故件数 歩行者及び自転車の事故件数の削減率	100%	97%	95%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	(主)豊中亀岡線	道路改築 L=0.2km	茨木市					100		-	
	A01-002	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	国道	改築	国道170号(辻子工区)	交差点改良 1箇所	高槻市					200		-	
	A01-003	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	国道	改築	(国)170号(高槻東道路 期)	道路改築 L=0.8km	高槻市					12,900	3.28	-	
	A01-004	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	(主)枚方高槻線	道路新設L=1.5km	枚方市~高槻市					23,252	11.10	-	
	A01-005	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	(一)富田林五条線	道路改築 L=0.2km	千早赤坂村					280		-	
	A01-006	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	(主)美原太子線	道路改築 L=0.3km	富田林市					95		-	
	A01-007	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	(主)泉佐野岩出線 信 達童子畑工区(改築)	バイパス L=2.7km	泉南市					1,400		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	街路	一般	大阪府	直接	大阪府	S街路	改築	豊中岸部線(岸部北工区)	バイパス L=0.9km	吹田市						18,160	3.41	-
	A01-009	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	(主)泉大津美原線(東 野交差点)	交差点改良 N=1箇所	大阪狭山市						190		-
	A01-010	道路	一般	和泉市	直接	和泉市	市町村 道	新設	北信太駅東駐輪場	駐輪場整備	和泉市						116		-
	A01-011	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	(主)柏原駒ヶ谷千早赤 阪線(山城バイパス)	バイパス L=1.2km	太子町						3,430	1.74	-
											小計						60,123		
											合計						60,123		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	167				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	167				
前年度からの繰越額 (d)	43				
支払済額 (e)	100				
翌年度繰越額 (f)	110				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

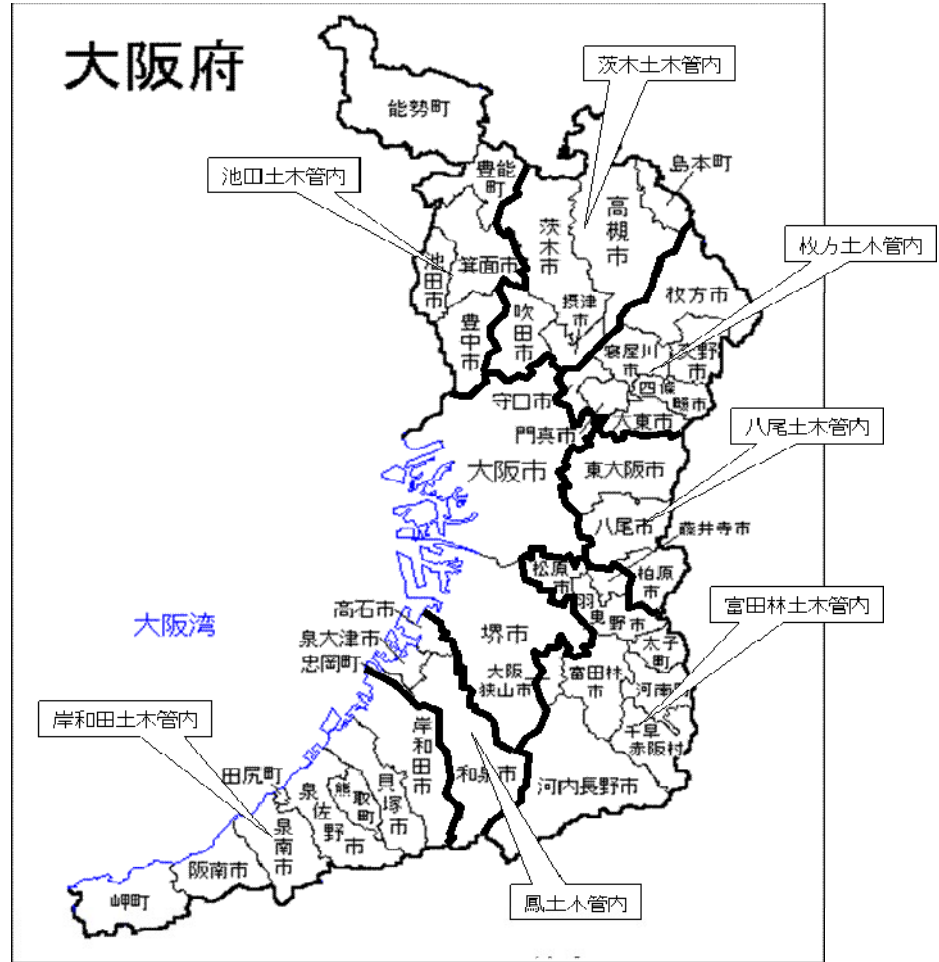
事前評価チェックシート

計画の名称： まちづくりと地域の安全・安心を支えるまちづくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

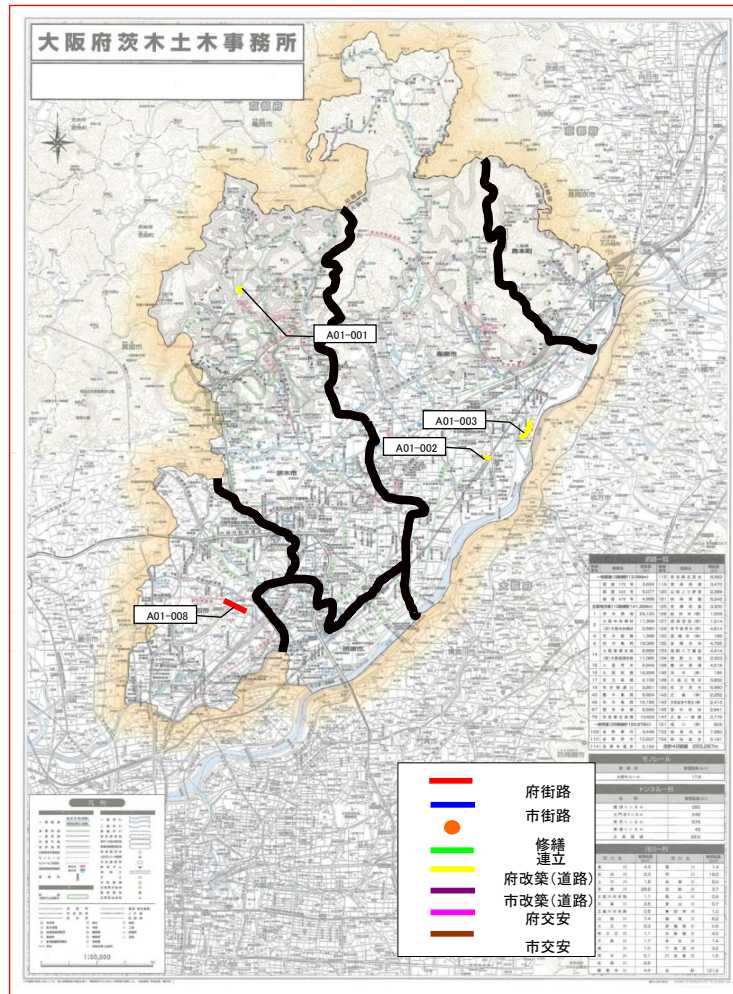
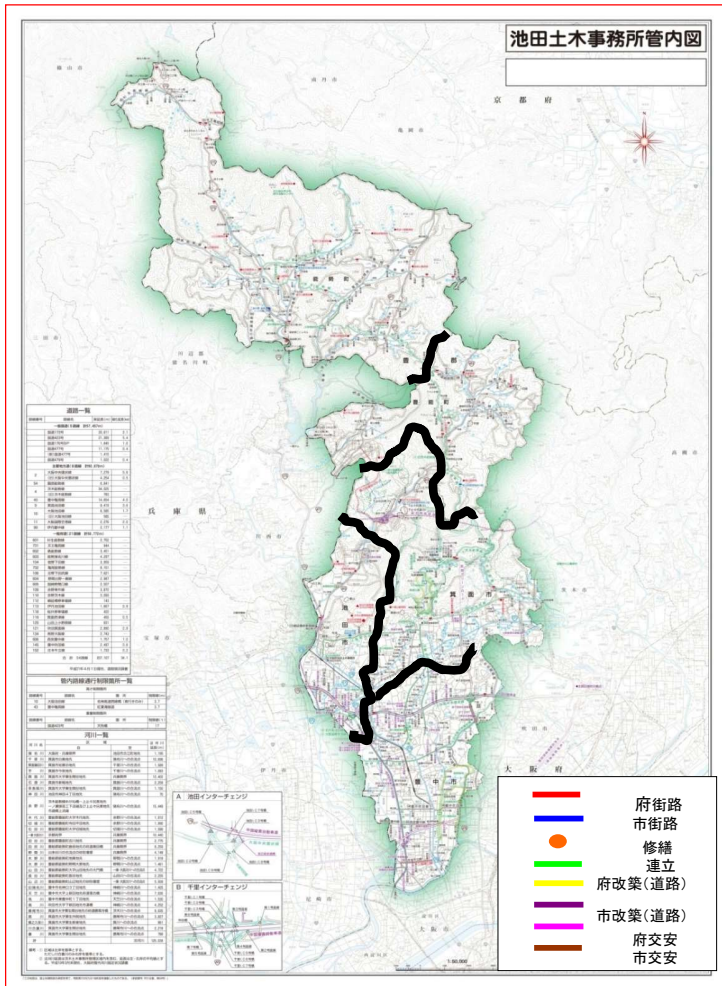
参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1 まちづくりと地域の安全・安心を支えるみちづくり		
計画の期間	令和6年度 ～ 令和10年度（5年間）	交付対象	大阪府、和泉市



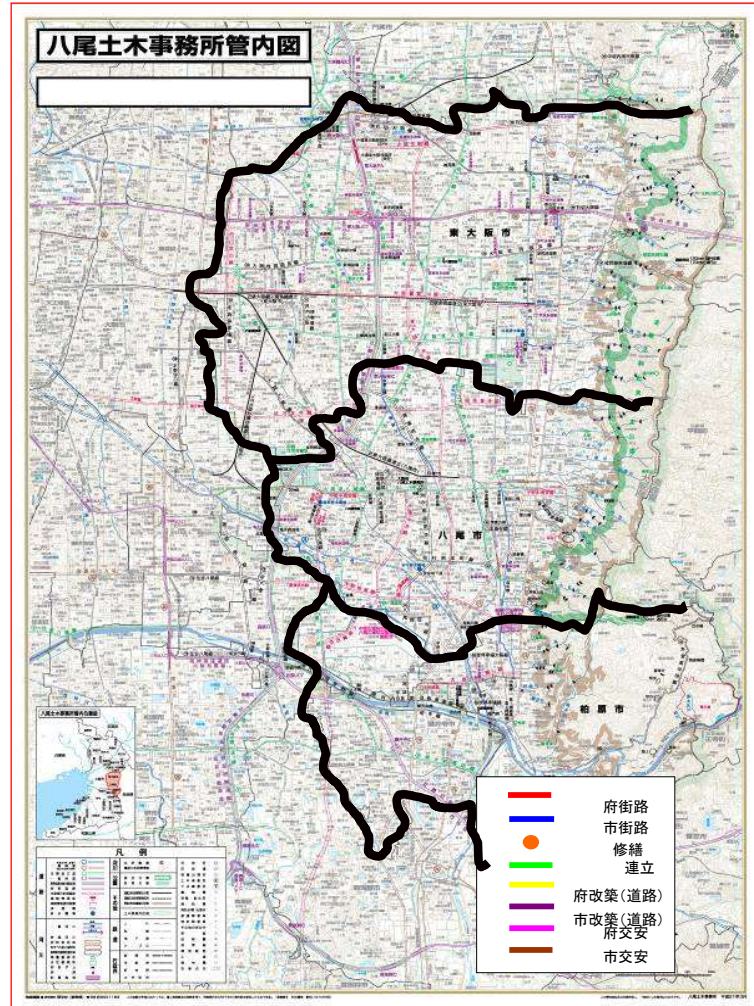
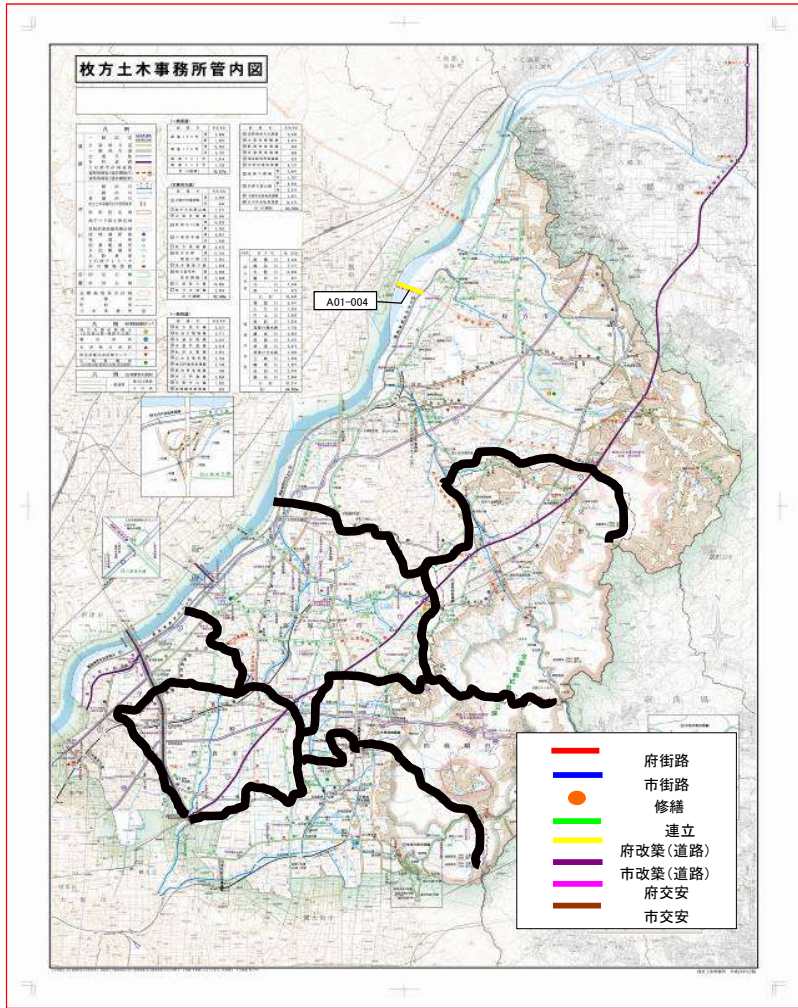
参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1 まちづくりと地域の安全・安心を支えるみちづくり		
計画の期間	令和6年度 ～ 令和10年度（5年間）	交付対象	大阪府、和泉市



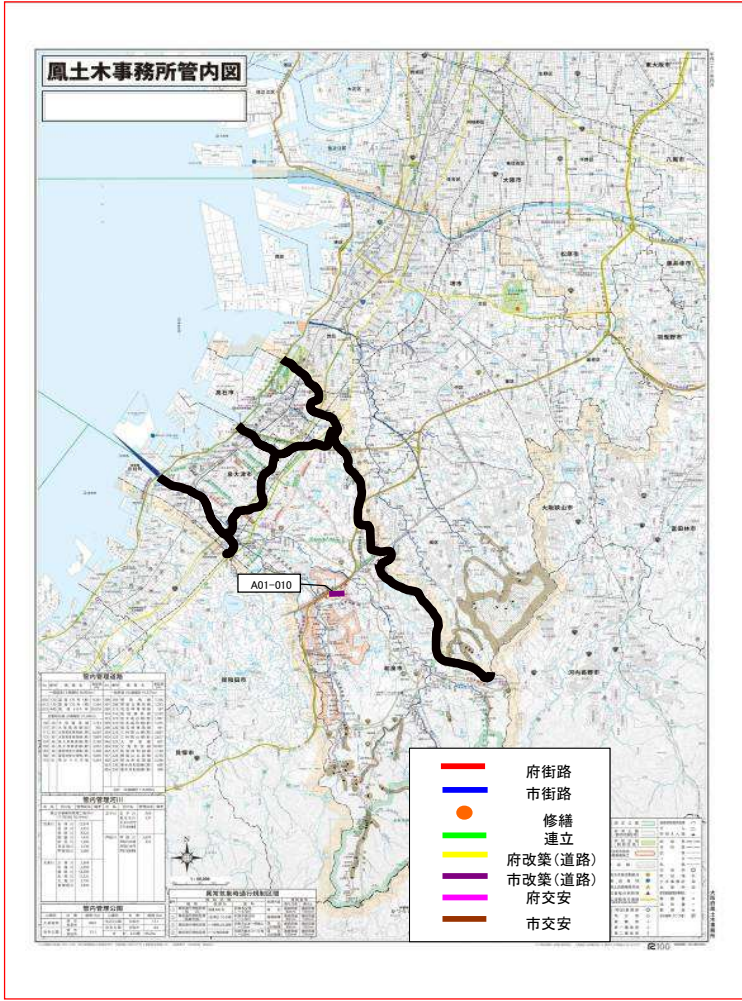
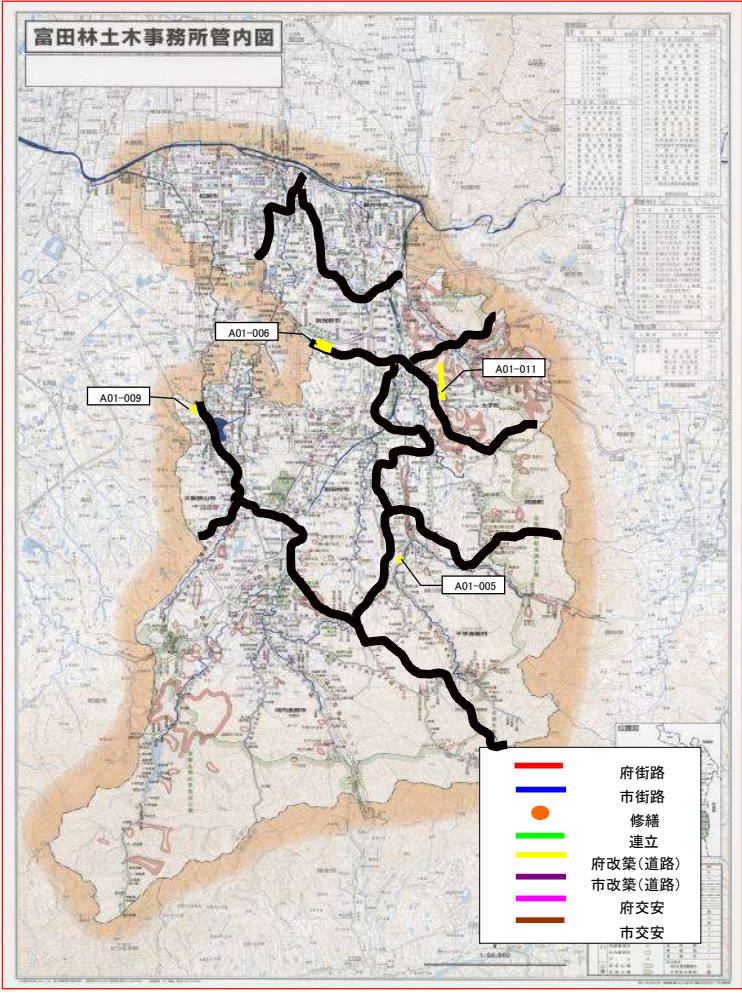
参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1 まちづくりと地域の安全・安心を支えるみちづくり		
計画の期間	令和6年度 ～ 令和10年度（5年間）	交付対象	大阪府、和泉市



参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1 まちづくりと地域の安全・安心を支えるみちづくり		
計画の期間	令和6年度 ~ 令和10年度（5年間）	交付対象	大阪府、和泉市



参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	1 まちづくりと地域の安全・安心を支えるまちづくり		
計画の期間	令和6年度 ～ 令和10年度（5年間）	交付対象	大阪府、和泉市

